

DRETEC

# STAINLESS KETTLE ESTATE

—ステンレスケトル「エstate」—

## 取扱説明書 保証書付

品番 PO-105



- この度は、本製品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- ご使用の前に、この「取扱説明書」を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- この取扱説明書には保証書がついていますので、大切に保管してください。

### もくじ

●安全上のご注意	1~2
●各部の名称	3
●ご使用の前に	3
●ご使用方法	4
●お手入れの方法	5
●故障かな?と思ったら	5
●アフターサービスについて	6
●製品仕様	6
●保証書	7

この製品は日本国内用に設計されておりますので、国外では使用できません。( FOR USE JAPAN ONLY )

# 安全上のご注意

- 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

<b>△ 警告</b>	この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
-------------	--

<b>△ 注意</b>	この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示します。
-------------	---

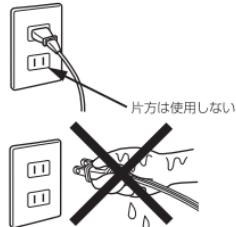
図表示の例

<b>△ 注意</b>	この記号は、警告や注意を促す内容のものです。
<b>○ 禁止</b>	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
<b>! 指示</b>	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。

## △ 警告

### 必ずお守りください

- !** 定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使用してください。  
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。
  - ・延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。
- !** 使用中、差し込みプラグ／電源コードが異常に熱くなるときは、  
直ちに使用を中止してください。
  - ・ショートや発火するおそれがあります。
- 濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。
  - ・感電の原因になります。



### お取り扱い

- ○改造はしないでください。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理をしないでください。
  - ・発火、感電、けがの原因になります。
- ○給電スタンドは本製品専用です。本製品の給電スタンドを他社製品に使用しないでください。またケトル本体にも他社製品の給電スタンドを使用しないでください。
  - ケトル本体の底部や給電スタンドを水につけたり、水に濡らしたりしないでください。ショート、感電のおそれがあります。
  - 子供だけ使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わせてください。やけど、感電、けがをするおそれがあります。
  - MAX（満水）目盛り以上の水を入れないでください。やけど、感電、けがをするおそれがあります。
  - 上ぶたを勢いよく開け閉めしないでください。お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。
  - ケトルを転倒させないでください。お湯が流れ出てやけどのおそれがあります。
  - ケトルを傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動したりしないでください。お湯が流れ出てやけどをすることができます。
  - 注ぎ口をふきなどなどでふさがないでください。お湯がふきこぼれて、やけどすることができます。
  - 熱いお湯が入っているときに上ぶたを開けると熱い蒸気が出ますので、やけどしないようにご注意ください。

### 電源・コード

- !** ○電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。プラグにはこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
  - ・プラグを乾いた布で拭いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
  - ・傷んだプラグ・緩んだコンセントは使わないでください。
- ○コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

# ⚠ 注意

## お取り扱い



- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテン等可燃物の近くで使わないでください。火災の原因になります。
  - ・じゅうたん、畳、ビニールシート、樹脂などの上に置かないでください。
  - ・ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わないでください。本体のプラスチック部分が熱で損傷することがあります。
- 湯沸かし中は、水を注がないでください。お湯が飛び散り、やけどの原因になります。
- 使用中また使用直後は本体外側が熱くなり（ハンドル部分は熱くなりません）、注ぎ口から熱い蒸気が出ますので湯沸かし中に上ふたを開けたり、注ぎ口に触れたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。やけどの原因になります。
- ケトル本体に水が入っていないときは、スイッチをONにしないでください。故障の原因になります。
- 水以外のものは沸かさないでください。故障や汚れの原因になります。
- 給電スタンドは水洗いしないでください。故障の原因になります。
- 落としたり、強い衝撃を加えたりすると故障の原因になります。
- 給電スタンドの接点にビンや針金等で触れないでください。感電の原因になります。

## 電源・コード



- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・漏電火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電したり、ショートして発火することがあります。

※本製品は湯沸かし専用です。お茶などを煮出さないでください。

※本製品に保温機能はついていません。

※本製品は一般家庭用です。

※本製品は日本国内のみで使用してください。

# 各部の名称



○本製品はケトル本体と給電スタンドのセパレート式になって  
います。

○ON/OFFスイッチを入れないと作動しません。また、ケトル  
本体を給電スタンドからはずすと自動的に加熱を停止します。

○空だきすると、本体内の安全装置が作動して自動的に加熱を  
停止します。（空だき防止機能）

## ご使用の前に

### 1) コードをセットする

給電スタンドの切り込みにコードをきちんとセットしてください。



### 2) 給電スタンドを置く

給電スタンドを清潔で平らな安定したところに置いてください。

※注意

○乳幼児の手の届くところには置かないでください。



### 3) 上ぶたの開け方、閉め方

上ぶたを開けるときは、ハンドルをしっかりと握り、上ぶたのつまみを持って開けてください。

上ぶたを閉めるときは上ぶたがカチッというまで、しっかりと上から押してください。



# ご使用方法

## 1) 水を入れる



必要な分量だけ水を入れて上ふたを閉めます。

※注意

○初めてケトルを使用する際は、最初の2~3回は念のためすすいでからご使用ください。購入時に本体の内側に汚れがついている場合がありますが、これは検品で使用したときの本来水に含まれるミネラル成分の作用によるもので、衛生上問題ありませんのでご安心ください。

○給電スタンドの上に本体をセットした状態のままで水を注ぐことはしないでください。

○水を入れ過ぎると、ふきこぼれる恐れがありますので、Max(満水)の目盛り以上は水を入れないでください。また水を入れないまま、空だきをしないでください。空だき防止機能はついていますが故障の原因になりますのでご注意ください。

○上ふたがきちんと閉まっているのを確認してください。

## 2) コンセントにつなぐ

給電スタンドの電源プラグをコンセントに差し込みます。

## 3) 給電スタンドに セットする



ケトル本体を給電スタンドに正しくセットします。

ケトル本体底面部の凹部分に給電スタンドの凸部分が合うように置いてください。

※注意

○給電スタンドは平らな安定した場所に置いてください。不安定な場所に置かれているとお湯がこぼれてやけどすることがあります。

## 4) 電源を入れる

ON/OFFスイッチを下に下ろします。電源が入ると電源ランプが点灯します。  
(電源を切るときはON/OFFスイッチを上に上げます。)



お湯が沸騰すると電源ランプが消灯し、ON/OFFスイッチが自動的に切れます。  
(お湯が沸騰する時間は、水量・水温・室温によって多少異なります。コーヒー一杯分約150mlを沸かすのに約2分かかります。)

※注意

○お湯を沸かしている最中や湯沸かし直後は本体が大変あつくなっていますので、本体や注ぎ口に触ったり、上ふたを開けたり、蒸気に手をかづけたりしないでください。やけどをするおそれがあります。

○本製品は保温機能はついていません。

## 5) お湯を注ぐ

沸騰状態がおさまってから、ハンドルをしっかりと持ってお湯を注ぎます。

※注意

○ON/OFFスイッチがOFFになっているのを確認してから注いでください。

○お湯を注ぐときに、勢いが強すぎるとお湯がこぼれてやけどすることがあります。

○本体が冷めるまで、上ふたを開けないでください。やけどすることがあります。

○このケトルは沸騰した蒸気が本体下部に導かれ、沸騰を検知します。蒸気がさめて水滴となり、下部に溜まることがあります。



# お手入れの方法

## 本体外側のお手入れ

- 必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めるのを待ってください。
- 汚れは、かたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をつけて拭き取ってください。
- 故障の原因になりますので、ケトル本体と給電スタンドを水につけることは絶対にしないでください。
- お手入れの際シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。
- みがき粉やクリームクレンザーなどを使用しますと本体に傷をつけるおそれがありますので、使用しないでください。

## 本体内側のお手入れ

- 本体内側の汚れは、本来水に含まれるミネラル成分の作用によるもので衛生上問題ありませんのでご安心ください。なお、汚れが目立ってきましたら定期的にお手入れをしてください。
- 中性洗剤とスポンジで洗った後、水でよくすいでください。その後は乾いたふきんでしっかりと拭いてください。
  - 内側底部のステンレス部分は、表面が傷つきますので強くこすらないでください。
  - 汚れが落ちにくい場合は市販されているクエン酸をご使用されますとよりきれいになります。（汚れによっては落ちにくい場合があります。）水は注ぎ口より捨ててください。以下の手順にしたがっておこなってください。
    - 1) 水を1L（満水）まで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れてかき混ぜてください。
    - 2) フタを閉めて沸騰させ、その後約1時間放置します。
    - 3) お湯を捨て、水でよくすいでください。汚れが残っている場合は、スポンジ等で拭き取ってからよくすいでください。
    - 4) クエン酸のにおいが気になるようでしたら、さらに水でよくすいでから再度水を入れて沸騰させてお湯を捨ててください。

## 故障かな？と思ったら

### ケトルが作動しない

- 電源プラグがコンセントにきちんと差し込んであるかを確認してください。
- ケトル本体が給電スタンドに正しくセットしてあるかを確認してください。
- 水が少量（110cc以下）の場合、安全のために本体が給電スタンドから浮き、スイッチが入りません。

### 水においを感じる

- 水道水をご使用された場合、カルキの臭いを感じる場合があります。お茶等をおいしくいただくときは、なるべく浄水を使用される事をおすすめいたします。

### 沸騰しているのになかなか電源が切れない（30秒以上）

- フタが完全に閉じているか確認してください。

# アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

### 保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理について  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させて頂きます。
- 修理技術者以外の人が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

## 修理を依頼されるとき

- 「故障かな？と思ったら」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

## お問い合わせ先

- ご不明な場合は、お買い上げの販売店または、株式会社ドリテックまでお問い合わせください。



0120-875-019

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日および当社指定休日は除く）

E-Mail

info@dretec.co.jp

10:00～12:00, 13:00～16:00

## 製品仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	900W
最大容量	0.8L
重量（本体）	約580g
サイズ（本体 幅×奥行き×高さ）	15 cm×22.5 cm×16 cm
コードの長さ	約1.15m

# 保証書

品番	PO-105		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証の条件
	本体、給電スタンド	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 お電話		
販売店	販売店名 ご住所 お電話		

本書は、お買い上げの日から上記保証期間中に故障が発生した場合に、次の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 保証書の記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりませんので、記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。  
<無料修理規定>
- 1.取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
- 2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、または株式会社ドリテックへご連絡ください。
- 3.ご贈答などで本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、株式会社ドリテックへご連絡ください。
- 4.保証期間中でも次のような場合には原則として、有料とさせていただきます。
  - (イ) ご使用上の誤りまたは不当な修理、分解、改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他天災地変、およびガス害、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
  - (ニ) 一般家庭以外（例えば業務用の長時間使用）に使用された場合の故障および損傷。
  - (ホ) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷。
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

5.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

## 修理メモ

※お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外を使用しません。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従つてこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または株式会社ドリテックにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社 ドリテック

お問い合わせ先  0120-875-019

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日および当社指定休日は除く）

10:00～12:00, 13:00～16:00

E-Mail : info@dretec.co.jp

<http://www.dretec.co.jp>